

## 移行措置期間における学部での公認心理師受験資格取得要件表(鹿児島大学法文学部心理学コース)

	科目	本学における対応科目(すべて法文学部の開講科目。他学部や共通教育に同一名称の科目があっても、それら是对応するとは限らないため、各部局に問い合わせること。)	平成29年度以前に単位修得しているも、「公認心理師対応科目」として認められる科目	平成30年度以降単位修得することで、「公認心理師対応科目」として認められる科目	心理学コースのみ履修可	要件(移行措置対象学年)
	①公認心理師の職責					
I	②心理学概論	心理学概論	○	○		3科目以上を修める
	③臨床心理学概論	臨床心理学	×	○		
	④心理学研究法	心理学研究法	○	○		
	⑤心理学統計法	心理統計法(心理学統計演習)	○	○		
	⑥心理学実験	心理学実験実習(心理学実験1)	○	○	○	
	⑦知覚・認知心理学	認知心理学	○	○		
II	⑧学習・言語心理学	学習心理学	○	○		4科目以上を修める
	⑨感情・人格心理学	パーソナリティ論	×	○		
	⑩神経・生理心理学	神経科学	○	○		
	⑪社会・集団・家族心理学	社会心理学	○	○		
	⑫発達心理学	発達心理学	○	○		
	⑬障害者(児)心理学	障害児心理学	○	○		
III	⑭心理的アセスメント	心理査定学	○	○		⑭⑮⑲⑳から2科目以上を修める
	⑮心理学的支援法	臨床援助論	×	○		
IV	⑯健康・医療心理学	発達臨床心理学	○	○		2科目以上を修める
	⑰福祉心理学	コミュニティ援助論	○	○		
	⑱教育・学校心理学	学校心理学	○	○		
	⑲司法・犯罪心理学	司法・犯罪心理学	平成29年度以前不開講	○	○	
	⑳産業・組織心理学	産業・組織心理学	○	○		
V	㉑人体の構造と機能及び疾病	人体の構造と機能及び疾病	○	○		㉑又は㉒に相当する科目を修める
	㉒精神疾患とその治療	精神医学	平成29年度以前不開講	○	○	
	㉓関係行政論					
III	㉔心理演習	心理療法演習	×	○	○	⑭⑮⑲⑳から2科目以上を修める
	㉕心理実習	コミュニティ心理支援実習	○	○	○	

\*公認心理師の資格取得要件の詳細については、厚生労働省のHPを参照すること。

\*この表は、平成26年度～平成29年度入学生を対象としたもので、平成30年度以降入学生は移行措置後のため、対象ではない。

\*本表は、心理学コース以外の学生についても適用されるが、公認心理師取得を保証するものではない。個々人の責任で調べた上で履修計画を立てること。

\*平成29年度に「心理学特講(人体の構造と機能及び疾病)」の単位を取得した者も、㉑人体の構造と機能及び疾病を単位を取得した者とみなす。

\*科目履修証明書に以下のように表記された科目については、括弧内の科目名を、公認心理師の対応科目とみなす。

「臨床心理学(障害者(児)心理学)」「臨床援助論(心理的アセスメント)」「発達心理学(健康・医療心理学)」「学習心理学(教育・学校心理学)」